

2018年度 徳島大学 前期理系 第2問

**問題**  $0 < \theta < \frac{\pi}{4}$  とする。曲線  $y = \frac{1}{x}$  上に点  $P(1, 1)$  をとり、 $\angle POQ = \theta$  となる点  $Q(x, \frac{1}{x})$  ( $x > 0$ ) をとる。ただし、 $O$  は原点とする。

(1)  $x^2 + \frac{1}{x^2} = \frac{2}{\cos 2\theta}$  が成り立つことを示せ。

(2)  $\angle POQ = \theta$  となる点  $Q$  はちょうど2個存在することを示せ。また、 $\theta = \frac{\pi}{6}$  のとき、その2点間の距離を求めよ。

(3) 点  $Q$  を与える2点を  $Q_1(x_1, \frac{1}{x_1})$ ,  $Q_2(x_2, \frac{1}{x_2})$  ( $x_1 < x_2$ ) とする。さらに、 $a_1 < 0 < b_1$  とし、4点  $A(a_1, a_2)$ ,  $B(b_1, b_2)$ ,  $Q_3(-x_1, -\frac{1}{x_1})$ ,  $Q_4(-x_2, -\frac{1}{x_2})$  を考える。 $A, B, Q_1, Q_2, Q_3, Q_4$  が原点を中心とする正六角形の頂点になるとき、 $\theta = \frac{\pi}{6}$  となることを示せ。また、このときの  $A, B$  の座標を求めよ。

N\_tokushima2018A\_02.pbm